

省エネ機器等導入推進事業 省エネ機器導入指針

一般社団法人漁業経営安定化推進協会

A. 船内機

(1) 被代替エンジンよりも燃料消費量5%以上削減が見込まれるエンジンの導入

【指標】 4モード燃料消費率^{*}×連続出力(kW)を比較し5%以上の燃料消費量削減が見込まれること。
(ただし、排気量は被代替機器の110%以下とする)

※4モード燃料消費率…各負荷における燃料消費率に重み係数(JIS B 8008-4 試験サイクルE3に定める出力25%、50%、75%、100%時)を乗じ積算した数値

モード番号	1	2	3	4
回転数(%)	100	91	80	63
出力(%)	100(4/4)	75(3/4)	50(2/4)	25(1/4)
重み係数	0.2	0.5	0.15	0.15

(2) 被代替エンジンより連続出力の低い出力のエンジンの導入

(ただし対象は20トン未満の漁船)

【指標】 連続出力時燃料消費率^{*}×連続出力(kW)を比較し、5%以上燃料消費量が見込まれること。
(ただし、排気量は被代替機器の110%以下とする)

(3) 経年劣化による燃費悪化が著しい旧型エンジンを同出力以下の新型エンジンに換装

(ただし対象は瀬戸内海協定・適合機関を搭載した漁船)

【指標】 被代替機器となる旧型エンジンとは10年以上使用されている現行機種よりも旧型式のエンジンとし、省エネ効果は一律5%向上と試算する。

B. 船外機

(1) 被代替船外機と同等以下の出力で燃料消費量 5%以上削減が見込まれる船外機の導入

【指標】 連続出力時燃料消費率 $^{※} \times$ 連続出力 (kW) を比較し、5%以上の燃料消費量削減が見込まれること。

C. 発電機関

(1) 被代替発電機関と同等以下の出力で燃料消費量 10%以上削減が見込まれる発電機関の導入

【指標】 4 モード燃料消費率 $^{※} \times$ 定格出力 (kW) を比較し 10%以上の燃料消費量削減が見込まれること。

$^{※4}$ モード燃料消費率…各負荷における燃料消費率に重み係数 (JIS B 8008-4 試験サイクル D2 に定める出力 25%、50%、75%、100%時) を乗じ積算した数値

モード番号	1	2	3	4
トルク(%)	100 (4/4)	75 (3/4)	50 (2/4)	25 (1/4)
重み係数	0.05	0.25	0.3	0.3